

高齢者福祉施設の整備等について

1 施設整備の概要

牧之原市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の施設整備計画に基づき、高齢者福祉施設(地域密着型介護老人福祉施設等)を(福)牧ノ原やまばと学園が整備。

- (1) 時期 平成 21～22 年度
- (2) 実施主体 (福)牧ノ原やまばと学園
- (3) 場所 牧之原市坂部 5 6 2 3 番地 1 (坂部昆尾地区)
- (4) 建物概要 木造・鉄骨・鉄筋コンクリート造、平屋建て
敷地面積 5,980 m²、建物面積 2,672 m²、建ぺい率 44.7%
- (5) 工期 平成 21 年 11 月 10 日～平成 22 年 6 月 30 日(当初予定 3 月 25 日)
- (6) 施設内容
 - ア 地域密着型小規模特別養護老人ホーム「グレイス」(定員 29 人、3 ユニット)
 - イ 短期入所施設「グレイスショートステイ」(定員 8 人)
 - ウ 認知症対応型デイサービスセンター「すずらん」(定員 12 人)
 - エ 介護予防拠点「いちじくの木」(定員 10 人)
 - オ 居宅介護支援事業所「シャローム」(聖ルカホームから移転)
 - カ 集会所

2 建設経費など(補助金)

- (1) 工事費 411,495,000 円 (税込)
 - ・国庫補助金 119,000,000 円 (特養、デイ、介護予防) 補助率 10/10
 - ・市単独補助 30,000,000 円
 - ・坂部財産区 30,107,000 円 補助金 + + =179,197,000 円
 - ・法人 232,388,000 円 (補助率 43.5%)

国庫補助金(県経由)

全国的に特別養護老人ホームの入所待機者が多数いること等を踏まえ、介護基盤緊急整備等臨時特別交付金制度が創設され、補助金が増額された。

- (2) 施設開設準備助成(国庫) 17,400,000 円

3 開設 平成 22 年 8 月 1 日(予定)

4 特長

- ・入所施設(29 床)は生活の場となることから、木造の平屋建てとした。
- ・財産区(地域)から建設場所や資金の支援など、特別の協力を得て、建設が進められてきた。
- ・県中部地区管内(静岡市除く)で初めての地域密着型特別養護老人ホーム。
- ・障害者施設(ケアホームもくれん)に隣接しているため、障害者と高齢者の交流などができる。